

第2回 SGH講演会

演題 「課題研究の要点と方法 ～公共政策の視点から～」 講師 若生 幸也 先生
日時 平成26年9月11日(木) 14:15～16:05 会場 本校体育館

本校OBでSGHアドバイザーの若生幸也（わかおたつや）先生の講演を1年生が聴講しました。



■ 若生先生のアドバイス(大学で学んだこと、仕事で求められること)

- ・大学では、将来自分の好きなことやりたいことを考える。何をしたいかわからない場合はまず勉強する。興味があれば先生の研究室に進んでいく。
- ・疑問を持って答えを解決していくこと、コミュニケーション能力が大切。



■ 若生先生のアドバイス(課題研究の進め方、研究の方法)

- ・課題研究のテーマ設定では、問う意義があるかを考えること。研究を進める過程においては、現場に足を運ぶこと。インタビュー、アンケートなどを通じて原因を探求していくことが必要。

■ 生徒の感想

- ・決めつけられていることに「なぜ？」と疑問が持てれば、自分の価値があがるとおっしゃっていました。それを聞いて今の自分は常識として決められていることとか、大人が言ったことに疑問を持つこともなく信じこんでしまっているから、もっといろんなことに興味を持ってみたいと思いました。
- ・SGHでは、刃物の世界進出について調べています。これから調査するうえで「仮説を立てる」ということは特に大切にしていきたいと思いました。
- ・英語を道具として使いこなすには、使用する人間の知的体力も必要だと思いました。自分がやりたいことを実現するために職業を選んでいきたいです。